

令和6年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策 体系	分 野	05 地球環境・自然環境 ～豊かな水と緑が調和したまち～		
	施 策	19 循環型社会 ー資源循環型社会の構築を一層進めますー		
重点プロジェクト				
総合戦略		安全・安心な暮らしを守るとともに、デジタルの力を活用した魅力ある地域を構築する		
主 管 課	市民活動推進部 環境課	評価責任者	吉村 敏世	
		評価日	令和7年6月2日	
関 連 課				
目 標		3 R（リデュース、リユース、リサイクル）行動の更なる浸透により、ごみの排出量を削減し、資源の有効利用を図ります。また、ふじみ野市・三芳町環境センターを環境教育の拠点として、エネルギーや自然環境などを含めた市民の環境意識を高め、エコライフスタイルの定着につなげます。		
施策目標の実現 に向けた取組		（1）発生抑制を中心とした3 Rの推進 ○限りある資源を大切に使うために、3 R（リデュース、リユース、リサイクル）の中でもごみの発生を抑制する「リデュース」を中心として、ごみの3 R活動を推進します。 （2）持続可能な資源循環システムの構築 ○市民、事業者が参加・協力できる分かりやすいごみの分別区分と資源化の仕組みを構築し、ごみの収集・運搬から最終処分、非常時のごみ処理に至るまで、適正・安全・安心で環境保全に配慮したシステムを構築し、効果的・効率的な処理を実現します。		

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策指標	指標1	指標名	1人1日当たりのごみ量（家庭系ごみ）※減少を目指す指標【総合戦略】						
		説明	家庭系ごみの排出量（廃棄量）／人口／365日						
		単位	g						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	577	577	576	576	575	574	573
		実績値	546						
	指標2	指標名	リサイクル率【総合戦略】						
		説明	総資源化量／総ごみ排出量						
		単位	%						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	29.50	29.80	30.10	30.30	30.60	30.90	31.10
		実績値	27.20						
	指標3	指標名							
		説明							
		単位							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標4	指標名							
		説明							
		単位							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標5	指標名							
		説明							
		単位							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	1,703,455	0	0	0	0	0	0
	人件費	76,865	0	0	0	0	0	0
収入	特定財源	589,247	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,191,073	0	0	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	【総合戦略】 廃棄量の減量化	環境センター見学会 小学校13校 環境講座の実施 26回のうち減量化に関する講座7回 1人1日当たりの家庭系ごみの排出量 令和6年度546g ※令和6年度データは市独自で算出。環境省が発表している公式数値ではない。	3 R推進事業
取組②	【総合戦略】 廃棄物の再資源化	環境センター見学会 小学校13校 環境講座の実施 26回のうち再資源化に関する講座6回 リサイクル率 令和6年度27.2%	3 R推進事業
取組③	事業系一般廃棄物 対策	適正な排出状況を確認するため、月1回事業系ごみの展開検査を実施した。また、不適正排出事業者へ個別に指導するとともに、商工会会報誌「ふじみ野だより」にごみ分別の周知啓発に関する記事掲載を依頼した。	3 R推進事業
取組④	最終処分場の適正 管理	最終処分場の適正管理のため月1回最終処分場及び周辺の水質検査を行った。	3 R推進事業
取組⑤			

5. 評価

評価	
指標の達成状況	一般廃棄物処理基本計画の基本理念「未来へつなぐ 資源の環 持続可能なまち ふじみ野」に基づき、エコラボ フェスタや環境フェア等のイベント時に広く市民に周知を行ったほか、環境センター見学会や環境学習講座等で未来を担う子どもたちへの環境教育を行うとともに、ごみ減量セミナー等で自治組織に協働の必要性を働きかけながら、3 Rの推進を行った。 また、平成26年度から平成30年度まで1人1日当たりの家庭系ごみの排出量が少ない市埼玉県内1位を5年連続で達成したが、令和元年度3位、令和2年度1位、令和3年度2位、令和4年度5位という結果であった。令和5年度は3年ぶりに1位に返り咲いた。今後も家庭系ごみの排出量の削減を推進するとともに、引き続きリサイクル工房での家具や自転車等の粗大ごみの販売推進を強化する、市民に資源物回収やリユースサービスの活用を訴える等、資源の有効利用施策にも積極的に取り組んでいく。 一方、事業系ごみ対策として、先進事例等を調査研究を行い、事業者の発生抑制・排出抑制を意識を高めるための啓発を強化するとともに、事業者がごみ減量や資源化に取り組めるような支援策を検討し、排出量の減量を目指す。
おおむね順調	
行政資源の活用	
おおむね適切	
取組の有効性	
おおむね有効	
施策の効果	
効果が得られている	